

vol.77

松江西高タイムス

男子バスケットボール部 県選手権 優勝



11月3日～5日に行われた県選手権大会において、2年連続5回目の優勝を果たしました。12月に東京で開催される「全国高等学校バスケットボール選手権大会（ウインターカップ）」に島根県代表として出場します。

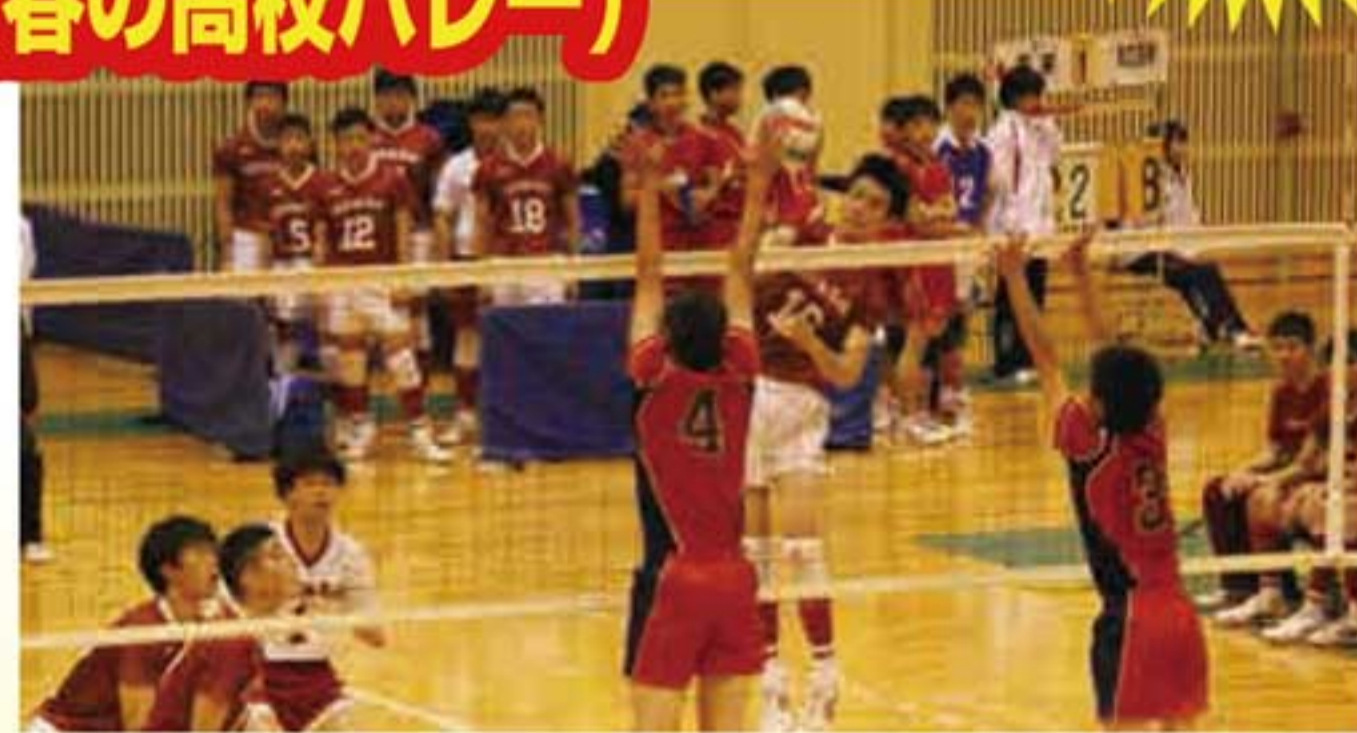
2回戦	松江西	127-56	浜田商業
3回戦	松江西	97-55	松江高専
準決勝	松江西	83-70	出雲北陵
決勝	松江西	91-58	松江東

女子ソフトテニス部 新人戦 団体戦優勝 竹本(出雲一中)・吉岡(東出雲中)ペア優勝!



個人戦	竹本(出雲一中)・吉岡(東出雲中)組	優勝
	影山(大社中)・杉谷(羽須美中)組	3位
	舟木(松江二中)・岡田(邑智中)組	ベスト8
	山本(仁多中)・遠藤(東出雲中)組	2回戦
団体戦	2回戦	松江西 3-0 出雲
	準々決勝	松江西 2-0 明誠
	ベスト4	松江西 3-0 石見智翠館
	リーグ戦	松江西 2-0 浜田
		松江西 3-0 大社

島根県高等学校バレーボール選手権大会 準優勝 (春の高校バレー)



2回戦	松江西	2-0	隠岐
3回戦	松江西	2-0	隠岐島前
準決勝	松江西	2-0	松江工業
決勝	松江西	0-3	安来

入試説明会開催

株式会社 出雲村田製作所 内定 村上 力斗 (海潮中)



私はバレー部に所属していたので、高校でもバレーを続けたいと思っていました。どこの高校に進学するか悩んでいた時に、松江西高校でバレーをやっていた兄が学校生活や部活動についてたくさん話をしてくれました。その話を聞き、中学生の時に果たせなかった島根県1位になるという目標を秘めて入学しました。私は勉強が得意な方ではなかったですが、「学び直し」ということで基礎から丁寧に教えてもらったので少しずつではありますが、勉強が分かるようになり定期考査では上位に入ることができるようになりました。部活動では、毎日遅くまでの練習や遠征などで大変なこともたくさんありましたが、先輩の励ましもあり、頑張ることができました。最後の県総体では、決勝戦で敗れ1位になるという目標を達成することはできませんでしたが、部活動を通じて様々なことを学ぶことができました。進路を決める時期になり、進学か就職か悩んでいた時に、出雲村田製作所で働いておられる先輩から話を聞き、私もそこへ就職したいと思いました。就職試験に向けて担任の先生や多くの先生方に試験対策や面接指導をしていただき、自信を持って受験を迎えることができました。そして内定を勝ち取ることができました。中学生の皆さんは今進路を決める大切な時期にいると思います。自分に合った高校を選ぶことは難しいと思いますが、悔いの残らない進路選択をし、社会人へのステップにしてほしいと思います。

来年度の入試に向け、中学生とその保護者の方を対象に説明会を開催します。たくさんの方のみなさんの参加をお待ちしています。

入試説明会日程

- 第1回 11月11日(土)
- 第2回 11月18日(土)
- 第3回 11月25日(土)
- 第4回 12月2日(土)

株式会社 松江エクセルホテル東急 内定 内田 琴和 (湖南中)



私は中学生の頃は勉強がとても苦手でした。高校進学を考える時期になり、中学校の担任の先生に松江西高校を勧められました。正直あまり良いイメージを持っていませんでした。しかし、入学後も奨学生に選ばれれば授業料を減免してもらえるという話を説明会で聞き、親の負担を減らせるのではないかなと思うようになり、もう一度勉強を頑張ってみようという気持ちで総合ビジネス科に進むことを決めました。高校に入学すると、今まで習ったことのない商業科の授業を学ぶことになりましたが、考え方を変えるとスタートがみんな同じであることや、普通科科目は「学び直し」の授業で聞きにくかったところを分かりやすく教えて頂くことで、定期試験でも良い点数が取れるようになり、また、検定試験にも合格できたことで自信が持てるようになりました。部活動ではバドミントン部に入学し、部活動を通じて結果だけを求めるのではなく毎日の積み重ねの大事さや周りの人への感謝の気持ちを改めて感じました。卒業後の進路については「ウエディングプランナー」になりたいという夢を目指したいと思っていました。そのために進学も考えましたが、別の選択肢もあると教えて頂き「松江エクセルホテル東急」を紹介していただきました。プライダルにも力を入れておられマナーやサービスについても学びながら働けるとお聞きし、受験することにしました。受験するに当たって多くの先生に面接指導をして頂き、筆記試験など自分でできることは精一杯頑張りました。当日は胸を張って試験を受けることができ、内定頂くことができました。最初はマイナスのイメージでしたが、今は良い学校だと思っています。自分にあった高校へ進学し、すぐにあきらめていた自分を3年間で大きく変えることができたと思います。中学生の皆さんは今進路を決める大切な時期です。自分に合った高校を選び、今しかできない事に夢中になり良い思い出を作って社会人へのステップとして下さい。

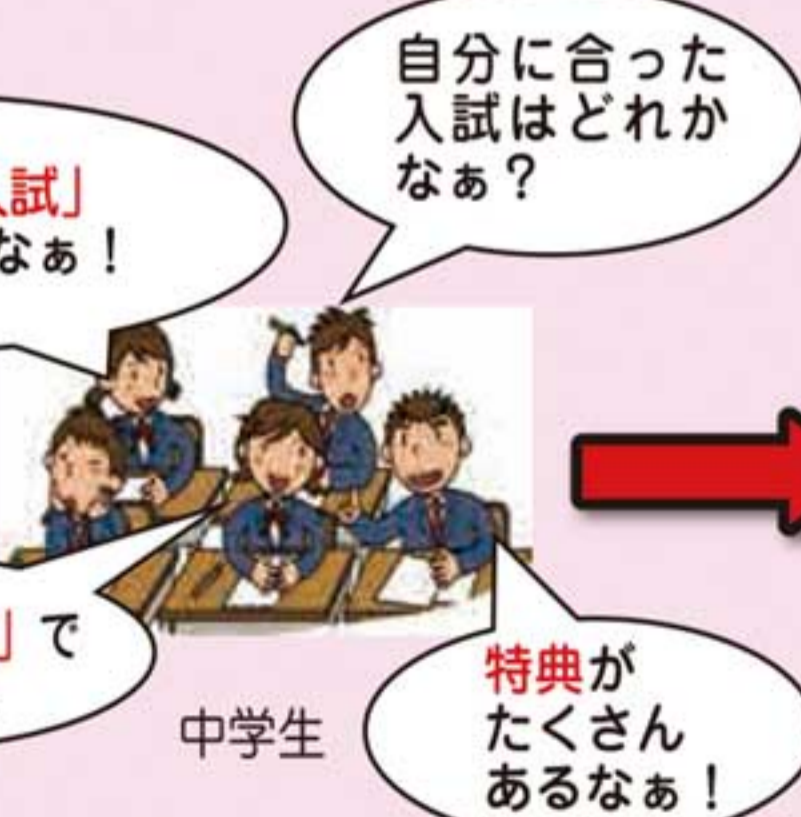
平成30年度入学試験はこれだ!

推薦Ⅰ
12/9
(土)

自己推薦 (ポートフォリオ推薦)

推薦Ⅱ
1/13
(土)

校長推薦
学業推薦
スポーツ推薦
文化推薦



一般入試
2/1
(木)

併願
学業併願
一般併願
一般専願

ポートフォリオ推薦 / 自己推薦書・面接・ポートフォリオ
自らの経験、活動等をまとめたポートフォリオを通してあなたの人柄・可能性を評価する入試です。ポートフォリオの内容によって特典があります。特典/特に優秀な実績等が認められた生徒には特待生・奨学生・特別賞を得るチャンスがあります。

学業推薦入試 / 書類審査・面接・課題入試(国語・数学・社会・英語・理科から3教科選択)
普通科特別進学コースが第一志望で、将来、大学・短大への進学を希望する方が対象です。
*課題入試(通称「ここから入試」とは?)
前もって課題テキストを提示し、その中から出題します。課題テキストは各中学校へ配布してあります。本校のホームページ(www.matsuenishi-h.ed.jp)からもダウンロードできます。
内容は、非常に基礎的なものなので、チャレンジしてみてください。
なお、英検4級・漢検4級以上の取得者は、その教科を100点に換算し、その教科の受験を免除します。特典/合格者はA~C特待生となります。
今年度より一般入試の成績が優秀な場合は、A以上になるチャンスを設けました。

スポーツ推薦入試 / 書類審査・面接
本校がその技能を認め、スポーツ活性化に大いに貢献できると判断された方が対象です。
なお、本校にない部活動でも活躍が期待できる生徒については対象となります。(この場合は中学校より連絡のこと)
特典/合格者はS1~C特待生となります。下宿生には月額15,000円を補助する制度もあります。

文化推薦入試 / 書類審査・面接
文化活動を評価する入試で、以下の①~⑤の分野で熱心に活動した方が対象です。
①文化部 ②生徒会 ③クラス役員 ④ボランティア活動 ⑤その他の分野
特典/A~C特待生となります。

基礎学力推薦 / 自己推薦書・面接・課題入試(国語・数学・社会・英語・理科から3教科選択)
「ここから入試」を活用して基礎学力を判断する入試です。普通科・総合ビジネス科は問いません。課題入試の結果によって特典があります。特典/課題入試において成績優秀な生徒には奨学生となるチャンスがあります。

学業併願の特典
①全受験者の中で成績上位100名に該当した場合は、A特待(一時金13万円と月額10,000円支給)対象者として、本校へ入学手続きした場合にその特典が有効となります。なお、合格者の内、上位100名に該当しなかった者は一般合格とします。
②入試成績(得点と順位)と公立第一志望校順位(本校受験者内順位)を本人に通知します。

一般併願(学業併願一般合格者を含む)の特典
今年度より一般併願合格者及び学業併願一般合格者を対象に、本校に手続きされた生徒の中で特に成績優秀者には、奨学生になるチャンスを設けました。

一般専願の特典
今年度より一般専願合格者の中で特に成績優秀者には、奨学生になるチャンスを設けました。

※黄色は今年度より変更、追加したものです。

一般入試 → 通称「そっくり入試」!
①<模試専門業者による作問> 一般入試は質・量とも公立入試にそっくりです。公立入試の腕試しに役立つものと確信します。
②<受験者成績上位10名受験料免除> 今年度より全受験者の中で成績上位10名については受験料18,000円を免除します。